

G1_Lock リリースのお知らせ

株式会社カンバスは、SSTG1 シリーズ専用 映像暗号化ソフト「G1_Lock」をリリースしました。

<G1_Lockの特長>

1. SSTG1 シリーズ専用の映像暗号化ソフトです。

映像ファイルを暗号化し、通常の映像再生ソフトでは開くことができない状態にします。SSTG1 シリーズ（SSTG1Pro・NetSSTG1・SSTG1Lite2）以外ではどんなプレイヤーソフトであっても暗号化した映像ファイルは開けません。（映像ファイルをダブルクリックしても開けません。）

※暗号化アルゴリズム規格：AES256 & RSA2048bit を採用。

2. G1_Lock で映像ファイルを暗号化している場合、**下記の条件をすべてクリアしていないと映像ファイルを開くことができません。**

<暗号化した映像を開く条件>

- ① SSTG1 シリーズの下記ソフトで開くこと。
SSTG1Pro ・ NetSSTG1 ・ SSTG1Lite2 <いずれも Ver. 3.1.12 以上>
- ②指定したユーザーの dongle で起動したソフトで開くこと。
 - ・例えば NetSSTG1 であっても、指定したユーザーの dongle で起動していなければ映像ファイルを開くことはできません。
 - ・ユーザーID が第三者に知られても、dongle がなければ映像ファイルを開くことはできません。
- ③指定した PC 台数の範囲内であること。
 - ・映像を開ける PC 台数を「1 台」と指定していれば、2 台目以降の PC では開くことができません。
- ④指定した期限内であること。
 - ・映像を開ける期限を「2020 年 12 月 10 日まで」と指定していれば、2020 年 12 月 11 日になると開けなくなります。
 - ・作業終了後に映像を消去したかどうかの確認をする必要がなくなります。
 - ・映像の消去を忘れて PC を紛失しても、映像ファイルが守られます
- ⑤Windows10/11 の PC であること。
 - ・SSTG1Pro/NetSSTG1/SSTG1Lite2 で暗号化映像を使用する際は Windows10/11 の PC で開いた場合のみサポートとなります。Windows8.1 以下で開いている場合はサポート対象外です。

3. キャプチャー防止機能(※) を実装しています。

本ソフトで暗号化された映像は、基本的に画面ショットや画面キャプチャーを撮ったり、ソフトウェアでの画面録画をすることができません。

※すべてのキャプチャーソフトへの対応は保証しておりません。

4. 短時間で暗号化することが可能です。

目安として、SSTG1 シリーズで波形生成を行う程度の時間で暗号化が終了します。また、バッチ処理により複数のファイルをまとめて暗号化することも可能です。

5. 暗号化でファイルサイズが大きく変わることはありません。

暗号化した映像のファイルサイズは暗号化前とほぼ同じなので、これまで通りの方法で映像の受け渡しができます。

6. SSTG1 での操作性は変わりません。

SSTG1 シリーズで暗号化した映像を開く際、特別な手順は必要ありません。ユーザーは通常通り映像を開くだけで映像が復号されます。また、操作時の反応は通常の映像と同じで、スポッティングがずれる、キー操作が鈍い、といったことはありません。

7. ウォーターマークが自動表示されます。

これまでのように映像にウォーターマークを焼き込まなくても、暗号化映像を SSTG1 上で開くと、画面にユーザー ID と開いた日時がウォーターマークで自動的に表示されます。万一、画面を撮影された場合でも、いつ・どのユーザーの dongle で再生中に撮影したのかが特定可能です。

また、ウォーターマークの表示位置はランダムに移動するため、撮影後に消去や加工がしづらくなっています。

8. 映像ファイルは SSTG1 で開いている間だけ復号されます。

他のソフトで開ける状態の映像が PC に残ることはありません。

<推奨動作環境>

G1_Lock 動作 OS	Windows10/11 (日本語のみ) ※Mac での動作保証はしておりません。
暗号化映像に対応可能な SSTG1 シリーズ	NetSSTG1/SSTG1Lite2/SSTG1Pro Ver3.1.12 以上 ※暗号化映像での作業可能な OS : Windows10/11 ※SSTG1、SSTG1Lite、SSTG1Dub は対応しておりません。 ※SSTG1Pro の場合、ご利用タイプによっては、ファイル復号のために dongle 更新が必要となる場合があります。その場合は、基本的にこちらからご訪問して dongle 更新を行います。

<価格> (税別)

<初期費用>

1 ライセンス目	350,000 円
2 ライセンス目	300,000 円
3 ライセンス目	250,000 円
4 ライセンス以降	200,000 円

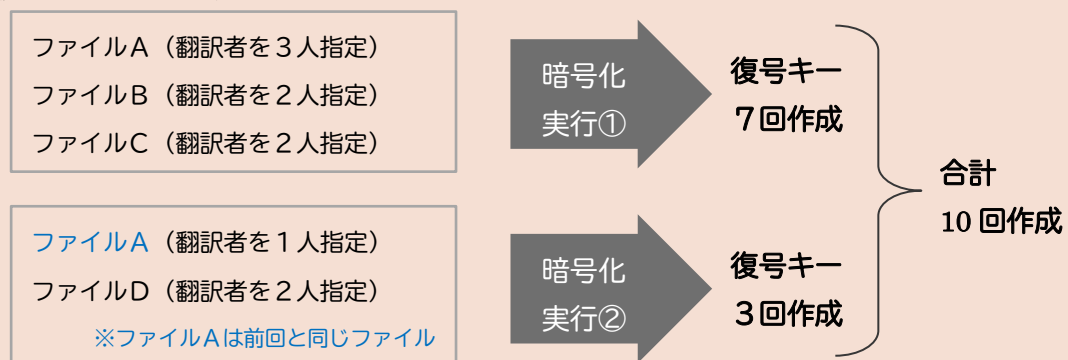
<月額費用>

復号キー発行サーバ利用料	19,800 円/月	
復号キー作成料	従量制の場合	100 円/回
	定額制の場合	50,000 円/月 (1000 回まで *1) ※1001 回以降は 100 円/回

*1 定額制の月あたり回数につきましては、柔軟にご相談に乗らせていただきます。

- ・復号キー作成回数が 0 回であっても復号キー発行サーバ利用料は毎月発生します。
- ・復号キー作成料は復号キーの作成回数により課金されます。
- ・1 ファイル暗号化することにより、指定した翻訳者の人数分復号キーが作成されます。
- ・同一ファイルを複数回暗号化する場合、毎回復号キーが作成されます。

[復号キーのカウント例]



<G1_Lock ご利用時の留意点>

- ① G1_Lock のご利用には dongle が必要です。1 ライセンス 1 本 dongle を貸与します。
- ② インストール台数に制限はありません。
- ③ 暗号化後に 4GB を超えるファイルは暗号化できません。
- ④ 映像を暗号化するには、復号を許可する翻訳者の SSTG1 ユーザーID を G1_Lock に登録しておく必要があります。発注する翻訳者にあらかじめユーザーID をご確認ください。
- ⑤ 本ソフトを使用する際は、インターネット接続が必要です。

<お申込み・お問い合わせ>

- ・ CANVASs ホームページ お問い合わせフォーム：<https://canvass.co.jp/contact/#link-contact-tel>
- ・ メールアドレス：sales@canvass.co.jp
- ・ 電話：03-6811-0806 (平日 9:30~18:30)